

市内小学校でハイイロゴケグモの疑いのあるクモが発見されました。

海老名市立東柏ケ谷小学校の敷地内で、特定外来生物に指定されているハイイロゴケグモ（※）の疑いのあるクモが発見されましたが、児童への被害はありませんでした。なお、市内全小中学校への注意を促しました。

1 経過

令和元年5月25日（土）12時頃、保護者と児童から、正門横の外壁に毒グモらしいクモを発見したとの連絡が東柏ケ谷小学校に入った。この連絡を受け、当該部分に人が入らないような対策を講じた。

本日、27日（月）7時頃、学校長から市教委へ個体発見の連絡が入り、捕獲した。

2 5月27日（月）の対応

- クモを発見した周囲一帯に殺虫剤を散布し、同校内の点検を実施
- 市内全小中学校へ注意喚起のFAX送信及びメールの送信
- 保護者あて、注意喚起の文書を送付
- 庁内関係各課等への情報提供

※ハイイロゴケグモ

- 特定外来生物に指定されている。（環境省）
- 神経毒を持つが、人の死亡例は報告されていない。（国立環境研究所HP）
- 県内の小学校でも発見されている。（大和市中央林間小）



◀発見されたハイイロゴケグモの疑いのあるクモ

◎この件に関する問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話046・235・4918